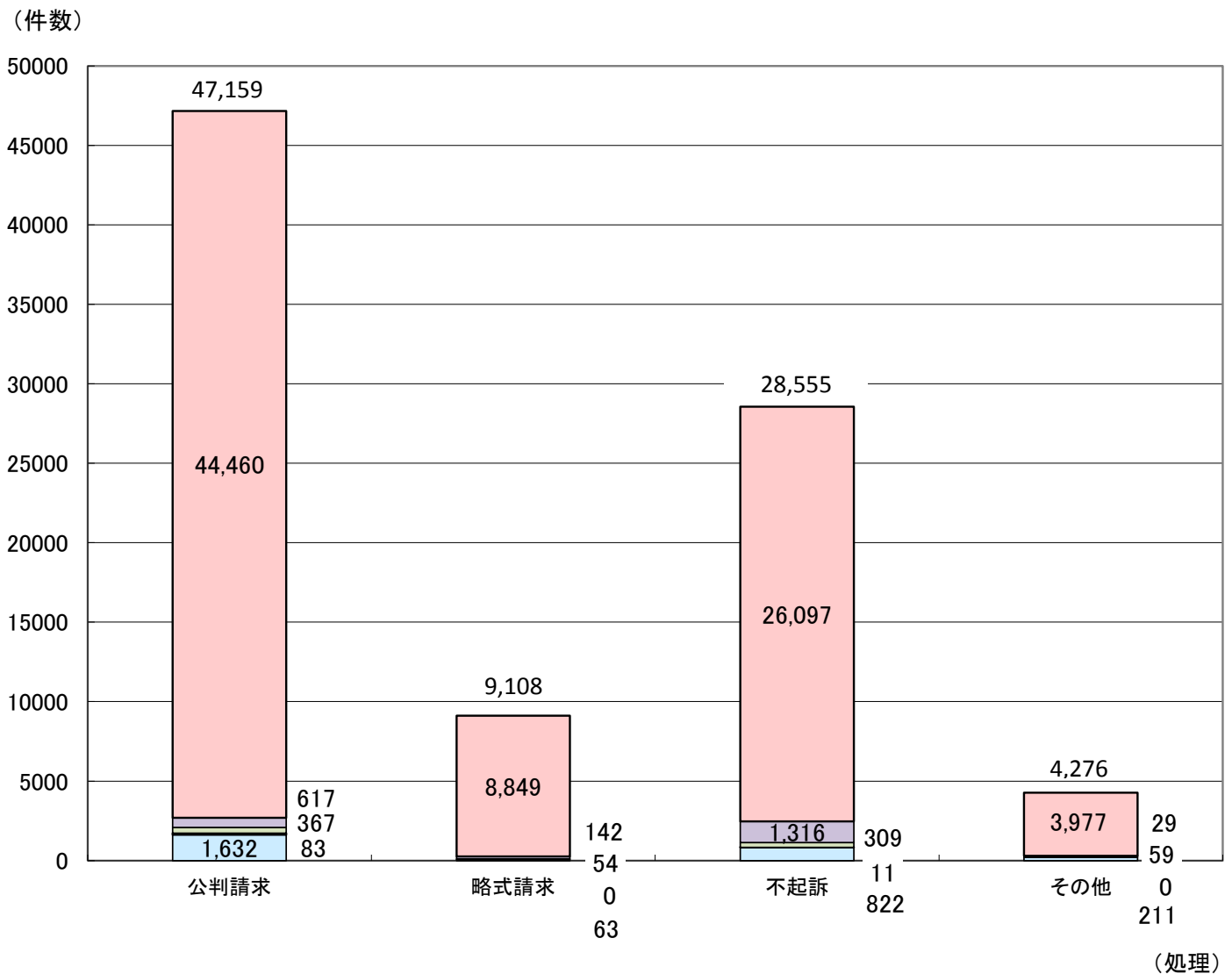


○ 4類型事件及び試行対象(被疑者)事件における処理別録音・録画実施件数
(平成28年10月から平成29年9月)

・録音・録画実施件数



□裁判員裁判対象事件 □独自捜査事件 □知的障害者に係る事件 □精神障害者に係る事件 □試行対象事件

処 理	録音・録画実施件数					
	総数	裁判員裁判対象事件	独自捜査事件	知的障害者に係る事件	精神障害者に係る事件	試行対象事件
公 判 請 求	47,159 (52.9%)	1,632	83	367	617	44,460
略 式 請 求	9,108 (10.2%)	63	0	54	142	8,849
不 起 訴	28,555 (32.1%)	822	11	309	1,316	26,097
そ の 他	4,276 (4.8%)	211	0	59	29	3,977
合 計	89,098 (100%)	2,728	94	789	2,104	83,383

(注1)「録音・録画実施件数」は、当該期間に実施報告があった件数。ただし、処理事実が複数あり、複数の処理区分に該当する場合はそれぞれに計上し、また、複数の事件類型に該当する場合もそれぞれに計上している。

(注2)「裁判員裁判対象事件」には、弁論の併合により裁判員裁判で審理される見込みのある裁判員裁判非対象事件も含む。

(参考)平成28年に既済となった事件の被疑者の勾留後の措置「勾留中公判請求」46,591人(平成28年検察統計年報40表)